

【日本企業の広報】

天皇誕生日祝賀レセプションに際したトヨタ水素自動車の展示(スロバキア)

在スロバキア大使館

開催日: 令和6年2月19日

場 所: プラチスラバ市内

主催(共催): トヨタ・スロバキア

【概要】

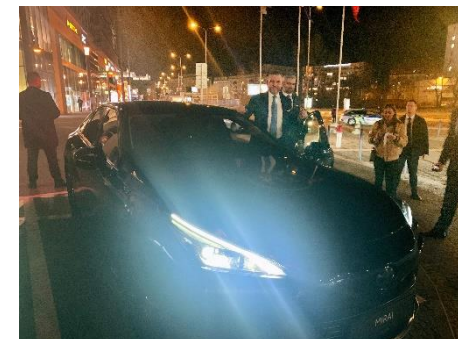
- 令和5年度天皇誕生日祝賀レセプションに際し、当地トヨタの協力を得て、水素を燃料とする乗用車「MIRAI」を2台展示。
- EU加盟国として2035年までに新車販売の全EV化という目標に賛同しつつ、国の主要産業である自動車産業(国民1,000人あたりの自動車生産数は世界一)の保全の重要性も認識される当地で、代替燃料としての水素技術の紹介及び関心惹起の機会として活用。
- 他の主要日本自動車メーカー及び関連会社も当地でトヨタと同様に代理店を構えていることから、日本企業に対する公平性を確保するため、「トヨタ」のロゴ等、同社のプレイアップはせずに、あくまで水素を燃料に活用する日本の技術を紹介したものの。
- 来場した当地の次期大統領(当時国会議長)が高い関心を示し、「水素自動車はバスやトラックのみとの理解であったが、デザイン性・快適性を伴う乗用車は初めて見た。」との反応で、政府要人における日本の水素技術に関する関心惹起の機会ともなった。



<トヨタのロゴ等は設置せず車体展示のみ>



<車体にはVodik(水素)とペイント>



<試乗するペレグリニ国会議長。外観に感銘を受け、自ら写真にポーズ>